

6
21

河北郡市消防団連合訓練

倉見分団 ポンプ車操法 優勝



倉見分団

令和8年度河北郡市消防団連合訓練が6月21日に、河北潟野菜集出荷場前イベント広場で開催され、津幡町消防団10分団を含む河北郡市内の全23分団が日頃の訓練成果を競いました。

この訓練は、地域住民の安全・安心を守るための活動の一環として行われており、消防活動の基本技術を一般に公開し、消防団の消防技術向上と士気の高揚を図るために毎年実施されています。

当日は強風が吹き荒れる悪天候での大会になりましたが、ポンプ車操法では、火災現場での消火を想定し、給水から放水までの一連の手順の正確さ、速さを競いました。選抜された団員が機敏な動きで、消防ポンプ車や消防機材を操作しながら訓練を行い、倉見分団が優勝、種分団が敢闘賞に輝きました。

なお、優勝した倉見分団は、7月25日に開催される第71回石川県消防操法大会に出場します。



種分団



このコーナーでは、町のニュースや地域のイベントなど、町的话题をお伝えしていきます。

広報つばた

7

CONTENTS

- 02 まちのNEWS!
- 04 くらしの情報
- 20 昭和歌謡コンサート
- 21 三山ひろし 落語&歌謡ショー
- 22 海外からの不審な電話にご注意
- 23 友だちリレー、Cook Do どう？
- 24 図書館へおいでよ
- 25 つばた空港、こども科学館
- 26 ケーブルテレビ番組表
- 27 赤ひげ通信、文芸
- 28 手話、フィットネス、QUIZ
- 29 慶弔だより
- 31 こどもの広場
- 33 ごみ収集ごよみ、休日当番医ほか
- 35 イベントカレンダー

今月の表紙



児童科学クラブ教室

今月の表紙は、6月13日にこども科学館で行われた3・4年生の児童科学クラブ教室「電池をつくろう!」の様子です。

最初に乾電池を使ってモーターを回したり、電子オルゴールから音楽を流したりしながら、電池の性質について学びました。その後、備長炭とアルミ、塩水を使った電池づくりや、野菜や果物を使った電池づくりにも挑戦しました。

モーターが回ったり回らなかったり、音が鳴ったり鳴らなかったりする不思議な現象に驚きながら、子どもたちは試行錯誤を重ね、電池づくりへの理解を深めていました。(北方)

6/6

人に寄り添う傾聴の大切さを学ぶ

ボランティア基礎講座

津幡町ボランティア基礎講座が6月6日に福祉教育プラザで行われ、49人が参加しました。

相談支援事業所ふくつての林田雅輝センター長を講師に迎え、「傾聴を通じて人を支えるということ」をテーマに講座が開かれました。

林田センター長は、自分の「普通」を押し付けるのではなく、相手が生きてきた背景に寄り添うことの重要性を説明しました。また、傾聴は悩みを抱える人を支える「元気」の土台を育むものであり、AIには代替できない人と人との関わりや、お互いの弱さを認め合いながらつながる地域づくりの大切さについて語られました。



5/30

日本の文化を体験

にほんごカフェ

にほんごカフェが5月30日に町福祉センターで開催され、外国人11人と日本人ボランティア13人が参加しました。

にほんごカフェは、町内で暮らす外国人のための教室で、今回は水引づくりを行いました。

参加者は、名札に名前をひらがなやカタカナで書き、席に着いた後、一人ひとりが自己紹介をしました。その後、紙のごみ箱づくりや水引細工に挑戦。3色の水引を選んでチェーンやリングに取り付け、それぞれが思い思いの作品を制作しました。

参加者は水引を結ぶ作業に苦戦しながらも、お互いに協力して作品を完成させていました。

6/17

美しいハーモニーが響く

津幡町小学校音楽会

第15回津幡町小学校音楽会が6月17日にシグナスで開催され、町内9小学校の児童400人がステージに立ち、日頃の練習の成果を披露しました。

笠野小学校の児童9人による開会のことばで始まり、全員で町歌を合唱しました。その後の各小学校による発表では、合唱のほか、地元の文化を受け継ぐ和太鼓演奏や、手拍子などの動作で音楽を奏でる“ボディパーカッション”などが披露されました。さまざまな音楽を児童が表現するたびに、他校の児童や満席の保護者席からは大きな拍手が送られました。

この模様は、町ケーブルテレビ「つばたホットライン」で7月16日から放送予定です。



5/30

生涯を通じた学びと交流の場

津幡町民大学 開講

令和8年度津幡町民大学開講式が5月30日に行われ、初回となる第1回地域生活講座には22人が参加しました。

金沢ホームケアクリニック院長の黒瀬亮太さんを講師に迎え、「豊かな人生を送るために～訪問診療、不登校診療に携わって～」と題した講演が行われました。黒瀬さんは、医師として携わった経験談も交えながら、訪問診療のメリットや栄養療法から診る不登校診療について説明しました。

参加者からは「内容が分かりやすく、とてもためになる」「栄養療法についてもっと掘り下げた話を聞きたい」といった感想が寄せられました。